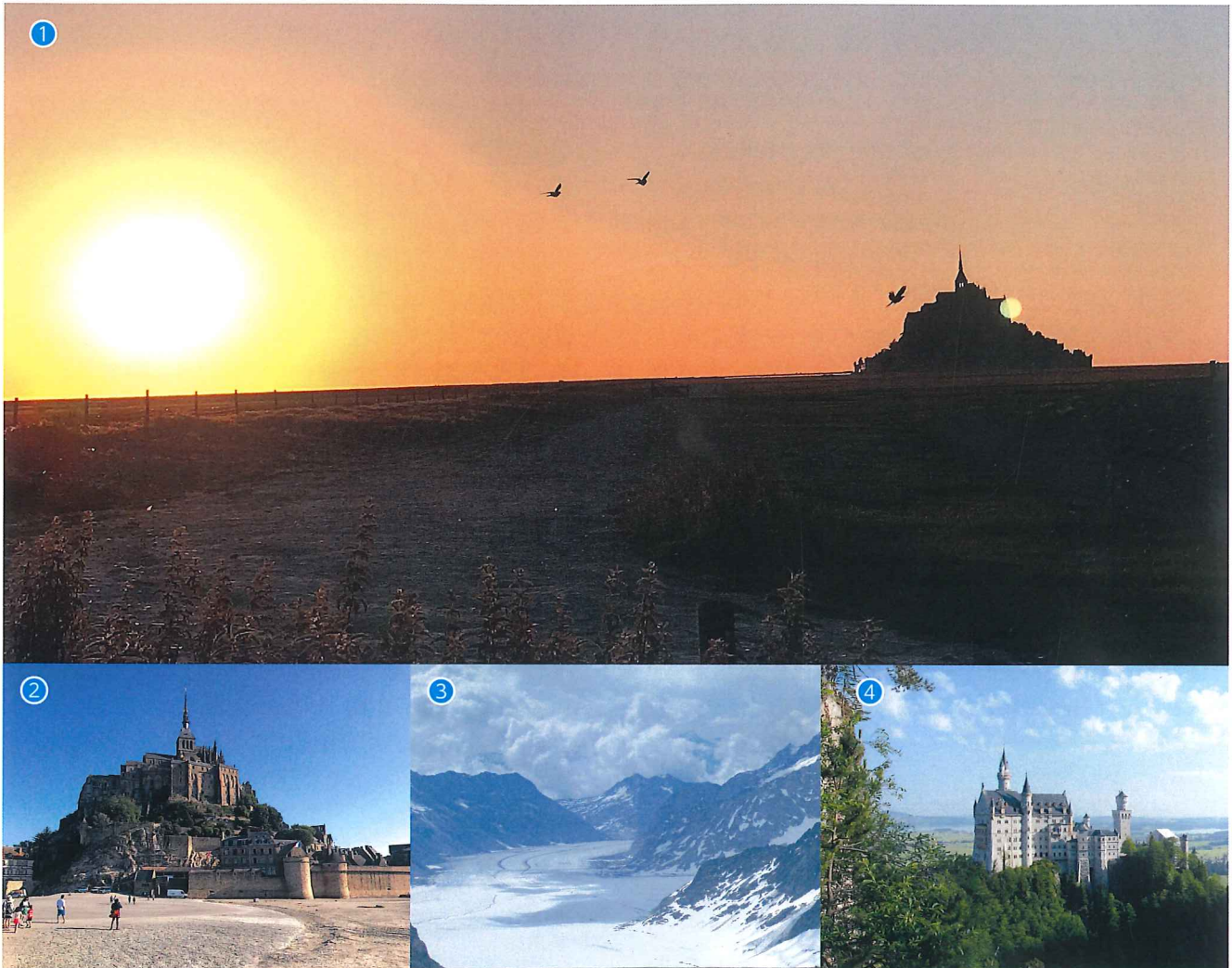




くまがわ



職員旅行ヨーロッパ3ヶ国を訪ねて
山田眞美

Contents

- 2P●新春 仕事始め
 - 精神保健福祉大会
- 3P●防災訓練
 - ソフト食導入に向けて
- 4P●イベント紹介
 - くませいフェスタ
 - 室内レクリエーション大会
 - 納涼盆踊り
- 5P●イベント紹介
 - ふれあいピック
 - ふれあい祭り
- 6P●イベント紹介
 - 宮原散策ツアー
 - デイクアなまカフェ
- 7P●OT実習生より
 - PSW実習生より
 - 健康フェスタ作品展

理念

地域社会に信頼される精神科医療をめざし、患者様に安全で安心される質の高いあたたかさで癒しの医療を提供します。

基本方針

1. 満足していただける医療を行います。
2. 快適な院内環境に努めます。
3. 専門知識の向上に努めます。

患者様の権利と義務

- ① 夕日とモンサンミシェル（フランス）
- ② モンサンミシェル（昼）
- ③ アレッチ氷河（スイス）
- ④ ノイシュバンシュタイン城（ドイツ）

1. 個人として、その人格を尊重される権利
2. 自分の受けている治療について知る権利
3. 良質の医療を受け、選べる権利
4. 公平で差別されない医療及び対応を受ける権利
5. 安心、安全な環境で治療を受ける権利
6. 正確な情報を提供するとともに、疾病や医療を十分理解するように努力する義務
7. 医療に積極的に取り組む義務
8. 快適な医療環境づくりに努力する義務

新春 仕事始め



明けましておめでとうございます。

一昨年の熊本地震以来、大きな被害を受けた病院は復興に向け大きな努力を払っていらっしゃいます。昨年暮に、たまたま復興中の病院をお訪ねする機会がございました。

被災直後もお見舞いに伺ったので、約1年半経過していたのですが、建物はほとんど被害の跡は見当たりませんでした。スタッフの方も皆さんお元気そうに頑張っている様子でした。熊本地震の破壊力の凄さ、なかなか収まらなかった余震の多さを経験しているのも、伺った病院の復興のスピード、力強さに感じ入りました。

平成30年1月4日 年賀式にて
八代更生病院
理事長・院長 宮本憲司朗

熊本地震によって、突然に、毎日続く平和が崩壊するという経験をし、安定は長続きせず、あらゆるものは移ろいやすいということを思い知らされました。

八代更生病院における復興は「備え」です。昨年末より、既存建物の耐震性向上のための工事が始まっています。引き続き病院の増改築も始まり、少子高齢化による疾病構造の変化、社会保障費の膨張に対する医療政策への対応に備えます。

八代更生病院にはどこにも負けない「優秀なスタッフ」と、これまで培ってきた「多職種チーム力」があり、これからの変動の時代を乗り越える体力は十分です。今年の医療・介護報酬同時改定も、むしろ追い風として、スタッフの皆様と「明るく、楽しく、元気よく」頑張っていきたいと思います。

第55回 精神保健福祉大会に参加して

平成29年10月20日 田島富美子

やつしろハーモニーホールにおいて、第55回熊本県精神保健福祉大会が開催されました。この大会は、偏見のない安心して暮らせる行政社会の地域づくりのために、毎年開催されています。

この大会では、永年勤続の表彰式典も行われ、大笹太士・大笹美智子・吉永かおる・緒方綾乃・田島富美子の5名が表彰を受けました。

今回の大会では、熊本県精神保健福祉協会の愛称「メンタルヘルスクまもと」が発表され、特別講演では、「認知症を恐れないために」という演題で、大阪大学大学院池田学教授の講演がありました。その中で、地域住民を含め、認知症を正しく理解し、早期発見・治療につなげていくこと、正しい理解が、予防や改善につながることを講演されました。熊本では、熊本モデルとして認知症医療連携に取り組み、現在は、新オレンジプランに沿って活動を続けています。

県内どの場所からでも、30分圏内に通院できる認知症専門の医療があり、その医療と介護が連携、また、地域住民が支え、認知症になっても安心して暮らせる体制の構築を行っています。

最近では、発達障害者への地域支援が注目されており、地域・医療・施設等の連携がスムーズにいくように熊本モデル同様の検討がなされているそうです。

私たちは精神科医療に携わる者として、認知症や発達障害者への専門的関わりを担い、地域へ貢献する役割がある事を改めて感じました。

これからも、八代更生病院の職員として精神科医療にかかわることのできる喜びと、これまでの経験と知識を基に、新しい知識を学びながら、地域貢献への一助を担っていきたいと思います。



防災訓練 水害訓練を2部に分けて実施

平成29年5月24日 山下 あけみ

去年、大規模震災を経験したことを踏まえ、院内研修として水害時の対応について2部に分けて研修が行われました。

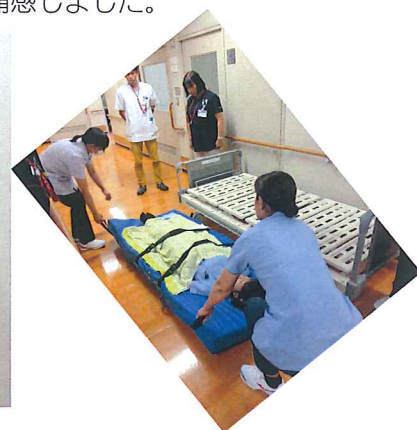
第1部はAL SOKの安否確認システムサービスを使い携帯電話で安否を確認し、出勤の有無を知らせることが出来るシステム操作手順の説明を受け、参加者は、実際に携帯電話を使って操作をしてみました。電波が届かず受信できない携帯電話もあり移動しながら受信する場面もありましたが、ほぼ全員の受信、返信操作ができたことを確認しました。

今後は、部署長が自部署のスタッフに一齐送信する権限を与えるとのことで職員全体での訓練も行う予定です。

第2部は患者様を1階から3階まで移送する訓練を行いました。

防災マットを使用しての移送、ベットマット

レスでの移送の2種の方法で行いましたが防災マットで1分5秒、マットレス使用で2分23秒かかり、ベットマットレスは重く滑りが悪い、時間がかかるなどの感想が出ました。震災はいつ起こるか分かりません。“いざ”というときに動けるよう今回の様な訓練を定期的の実施していく必要があると痛感しました。



ソフト食導入に向けて

山園 智子

当院では嚥下困難な患者様に調理した食事をミキサーにかけてペースト状にしたミキサー食を提供していましたが、ミキサー食は見た目、味などに問題があるため、残食も多く摂取量の少ない患者様に提供するのに抵抗がありました。

どうにかして食べていただきたいと思い、栄養科全体で勉強会を重ねソフト食を導入しました。

当初は見た目もただ固めただけの状態で、疑問点も多く失敗も繰り返しましたが、見た目も味

も常食に近いソフト食をめざす中で色々なアイデアや盛り付けに工夫がみられてきました。

食思不良の患者様にソフト食を提供すると「食べられました！」と病棟のスタッフから連絡がありとても嬉しくなりもっと食べていただきたい意欲が出ています。

今後も患者様に美味しく食べていただけるように栄養科全体で研究を重ね頑張っていきたいと思っています。

豚角煮



カレー

レタスと
ハムのサラダ



ゴーヤとパプリカの
ツナサラダ



カジキの
ワサビマヨネーズかけ

高野豆腐の
揚げ煮



スパニッシュオムレツ グリーンサラダ

イベント紹介

くませいフェスタ 今年もがんばったモン

平成29年6月8日 山下 昌大

昨年度は、熊本地震の影響により開催中止となり、2年振り15回目となる、くませいフェスタが開催されました。

熊本県内の43の精神科病院がパークドーム熊本に集まり、全体を5つのチームに分け、当院は「黄団」として参加しました。

患者様・職員一丸となり玉入れや綱引き、リレー等各種競技に参加しました。一生懸命参加し真剣な表情や笑顔など見られました。

競技だけではなく警察の音楽隊による演奏や、突然現れたくまモンによるくまモンタッチの

ダンスなどバラエティーに富んだ催しがあり、患者様も笑顔で踊ったりする姿もみられ、充実した一日になったのではないかと思います。



大盛り上がり!! 室内レクリエーション大会!

平成29年7月11日 松本 稜平

梅雨明けまであと少し、蒸し暑い日が続くなか、毎年恒例となった室内レクリエーション大会が行われました。

今年の室内レクリエーション大会は前年度と同様、トランプ・花札・かるた・将棋・麻雀の5種目を行いました。

今年は花札への参加者が多く、真剣な表情で札をとる姿、時には皆さん一緒に声を上げ、喜んだり大盛り上がりでした。また、参加されている競技の合間に他の競技の観戦をしたり、他メンバーと和やかに会話や交流を楽しむ様子が見られていました。今年は麻雀の参加者が少なかったのですが、参加者、皆さんが対戦でき

るように組み合わせ、工夫をして行なうことが出来ました。

将棋では昨年に引き続き白熱した勝負が繰り広げられました。今回、用事があり参加できなかった患者様もいらっしゃいましたが、午後からは用事を済ませ観戦に来られるなど室内レクリエーション大会を楽しみにされていたんだなあと感じました。今回、参加できなかった方も入賞できなかった方も、来年の室内レクリエーション大会では、優勝目指して頑張してほしいと思います。



お天気も味方してくれた納涼祭

平成29年8月8日 中川 美重子

今年は雨が心配されましたが、当日はお天気に恵まれ、例年通り待ちに待った納涼祭が行われました。露店名物の美味しい物を食べながら、スタッフバンドの楽しいお喋りと音楽に始まり、特別ゲストによるオカリナ・ハーモニカの演奏、素晴らしい歌や踊りを満喫。会場の皆さんも、手拍子をしたり一緒に口ずさんだりと、時間を忘れて楽しんでおられました。最後は皆で輪になり、『八代音頭』『植柳盆踊り』を踊り、今年の納涼祭は終了しました。来年の納涼祭が、今から待ち遠しい思いです。



イベント紹介

第24回 ふれあいピック (熊本県地域精神障がい者スポレク大会)

平成29年10月6日 前田 厚子

大会スローガン「思いやり・笑顔満開・ふれあいピック」のもとパークドーム熊本にて、第24回ふれあいピックが開催されました。県内10チームに分かれ、八代地域では、平成病院、八代病院、八代更生病院、地域活動支援センター「あい」・「きらきらの里」・「すまいる」、社会就労センター「ワークショップ八代」で「八代ピンキーズ」としてともに競いました。当院はデイケアメンバー20名が参加しました。

すべての競技で各自がカー杯頑張りました。リレーでは盛大な応援を受けながら素晴らしいスタートでうまく繋ぎ優勝を飾ることができま

した。総合では2位の好成績でした。「綱引きが負けたのが悔しかった。」「くまモンと握手し、リレーもすごかった、楽しかった。」等の感想でした。



笑顔あふれる、ふれあい祭り

平成29年10月14日 松本 稜平

秋雨の中、第19回八代更生病院ふれあい祭りを開催することが出来ました。

元気でかわいいやすらぎ保育園の太鼓演奏、麦島婦人会による素敵なダンス、皆さんを笑顔にしてくれるスタッフバンド、華紅羅による舞踊、八代工業高校・八代東高校合同による演奏など、多彩な内容でステージを盛り上げて頂きました。又、メインゲストである演歌歌手の堀内春菜様にお越し頂き素晴らしいこぶしの効いた歌声を聴く事が出来、観覧された患者様、お客様からも拍手喝采が起こり、大反響となりました。

お楽しみ抽選会では、子どもも大人も大喜びのゲーム機、自転車、電化製品、生活用品等の目玉商品が並び、手に汗握る大変白熱した時間となりました。

今回、ふれあい祭りを開催するにあたって協賛頂いた企業、お越し頂いた沢山の皆様のお陰をもちまして、大盛況のうちに終える事が出来、有難うございました。来年も今年以上に患者様・地域の皆様に喜んで頂けるように、職員一同頑張ってまいります。



イベント紹介

宮原散策ツアーについて

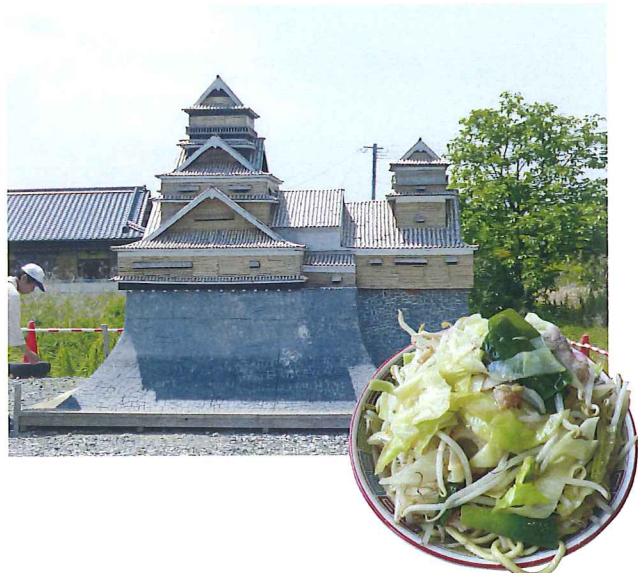
平成29年5月8日 前田 厚子

五月晴れの日にはデイケアメンバー14名でバス、JRを使い氷川町の宮原散策を体験してきました。昼食は、「みやべ食堂」での、ちゃんぽんを頂きました。

散策は水辺の散歩道、ギロッチョ池、加藤清正公広場、竹と発砲スチロールで作られた熊本城等を見学しました。水辺の散歩道はきれいな水が流れ、池では鮮やかなあやめが咲いていました。

「久しぶりに自販機で切符買いました。」
「やっぱりちゃんぽんが美味しかった、満足しました。」
「秋山幸二ギャラリーや図書館が休みで残念でしたけど又来たい。」
「清正公広場の堂々とした石像（仁王像）が良かった。」
「熊本城は見事なつくりでした。」
「土産の立神峡

最中がとても親に気に入られました。」等の感想が聞かれました。



デイケアなかまカフェ

平成29年9月14日 山下 あけみ

デイケアでは就労体験プログラムとして喫茶店（喫茶ぐれーぶ）の運営と、パン製造販売（くるみの森）をしています。

今回は喫茶でお出しするお飲物とパンをセットにして販売することにしました。

このような催事を計画した目的はデイケアの活動を知って頂くことと、これまでの成果を発表する場を設ける事でした。

通所者（メンバー）はこの目的を理解し今後の新たな展開やスキルアップを目標に置き、取り組むことにしました。

段階を踏んだ計画と準備、練習を繰り返していくなかで上手にいく日ばかりではなく、失敗を繰り返しながらではありましたが、最後まで投げ出すメンバーはおらず、全員で取り組むことができました。お客様が来店されると緊張していたメンバーの顔が笑顔に変わり、活き活きとしてこれまで頑張ってきた成果が出ていることを実感できました。

反省点は色々ありましたが、お客様の反応も

良く「またしてほしい」とのお言葉もいただきメンバーのやる気を奮起させました。

今回は外来患者様と職員を対象に販売をさせていただきましたが、今後は対象の幅も広げ、目標の達成に向けて継続して取り組んでいきたいと思います。



OT実習生より～実習を終えて～

実習期間：平成29年5月8日～6月30日

熊本保健科学大学 リハビリテーション学科 生活機能療法学専攻（作業療法学）坂田 ちふゆ

8週間お世話になりました。今回、人見知りや緊張しやすい性格のため、コミュニケーション力やレクリエーションリーダーをさせて頂くことに不安がありました。

しかし、明るく優しい患者様や丁寧に指導を頂いたOTスタッフの皆様のおかげで、緊張しながらも楽しく充実した実習となりました。今回の実習で学んだことや感じたことを今後に活かせるよう精進していきます。職員の皆様には大変感謝しております。

ありがとうございました。

PSW実習生より～実習を終えて～

実習期間：平成29年5月8日～6月2日

九州ルーテル学院大学 心理臨床学科 川口 れいな

私の大学からは初の実習生ということで、本当に緊張していましたが、優しい方々ばかりで、思えばあっという間の1カ月でした。何を患者様は求めている、どれが良い選択なのかを、一緒に考えていく大切さなどを学ぶことができました。

ご迷惑をおかけしたとは思いますが、私は実習とても楽しかったです。

皆様との出会いは将来の糧になりました。貴重なお時間を割いて頂き、貴重な経験をさせていただいてありがとうございました。

実習の経験を生かし、精神保健福祉士になれるよう頑張ります。

こころ繋がるものづくり!健康フェスタ作品展

平成29年9月10日 大塚 啓祐

熊本下通りアーケード街にて、「心の健康フェスタ 第25回精神障がい者作品展」が開催されました。今年度も例年同様、作業療法活動作品の展示及び販売を実施させて頂き、多くの方々に当院患者様のものづくりを知っていただく機会となりました。



昨年の熊本地震から1年4ヶ月程が経ち、現在、下通りアーケード内のビルも修復が進み、新設のショッピングモールができるなど、震災以前のような賑わいが戻ってきている様に感じました。心の健康フェスタ当日もアーケード街には多くの客足が見られ、暑い中、足を止めて作品に目を向けて下さる方がたくさんいらっしゃいました。来場された方からは展示・販売作品に対し「すごいですね、どうやって作ってるんですか。」と質問を受けたり、作品をご購入頂いた方からは「早速使います、大切にします。」等の声をいただきました。また、他の出店団体の作品展示も大変工夫されたものばかりで、スタッフ間の情報交換の場となり参考になるものが多くありました。

今後も患者様の作品づくりを地域の方に知って頂く機会として大切にしていきたいと思います。

外来診療 ご案内

※精神科医が
担当します。

		月	火	水	木	金	土
午前	新来	○	○	○	○	○	
	再来	○	○	○	○	○	○
午後		予約外来					休診

診療 科目

精神科、心療内科、内科

受付 時間

新来 ▶ 午前 8:30～11:30(月～金)

再来 ▶ 午前 8:30～12:00(月～土)

午後13:30～16:00(月～金)

新来は予約制で月～金曜日の午前中のみとなります。

交通の ご案内



- JR八代駅から……………車で15分
- バスでお越しの際は八代駅方面から産交バス植柳経由→「南平和町」行き、又は植柳経由→「君ヶ淵」「破木」「坂本駅」行きにお乗りください
- 産交バス「千反町」バス停より徒歩3分
- ゆめバス「迎町交差点」バス停より徒歩3分

スタッフ募集

現在、医師、薬剤師、看護師、
准看護師、調理師、調理補助、
看護補助を募集しています。

委細面談

連絡は、事務長 嶋田まで、ご連絡ください。



医療法人 山田会

八代更生病院

〒866-0043 八代市古城町1705

TEL(0965)33-4205

FAX(0965)35-8275

URL <http://www.y-kousei.jp/>

mail info@y-kousei.jp